

あなたの声が、富士市の未来をつくる！ 令和7年度 議会報告会を開催しました。

総務市民委員会

富士マリンプール（砂山公園） の活用について

～四季を通じて、子供も大人も遊べる公園～

11月16日(日) 午後1時から
富士市役所本庁舎で開催（参加者9名）

毎年夏に多くの方が訪れる富士マリンプールは、オープンから30年近くが経過し、老朽化が進んでおり、一部のアトラクションが使用できないなど大規模改修が必要な時期に来ています。市内外を問わず、たくさんの方から親しまれてきた富士マリンプールの将来について、新しい活用方法や夏季以外の利用ができないかなど、施設の存廃を含めてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・物価高騰の中で、特に市外利用者の料金検討が必要と思われる。
- ・防災面でこのエリアの安全性を向上させる必要性がある。
- ・キッチンカーの誘致や移動図書館を活用してほしい。
- ・売店の経営改善含め、もっと稼げる施設にする必要がある。
- ・子供や高齢者が利用しやすい公共交通機関を整備してほしい。
- ・年間を通じて楽しめるような遊具の設置や、ランバイク、スケートボード等の利用もできるようにしてほしい。



産業教育委員会

みんなで考える 「スポーツを活かしたまちづくり」

10月31日(金) 午後7時から
富士市交流プラザで開催（参加者11名）

富士市では、今年4月に総合体育館北里アリーナ富士がオープンし、5月には富士市スポーツコミッションを設置しました。今後、市内外からたくさんの方に来ていただけるようなプロスポーツ興行や、市民スポーツ大会などが予定されています。

スポーツ交流を通じて富士市を好きになってもらえるような企画などについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・既存スポーツ施設のトイレやベンチなどの環境整備が不十分である。
- ・大会やスポーツイベントのPRが不足している。
- ・富士市総合運動公園等の駐車場が足りない。
- ・富士川緑地公園の堤防上に水洗トイレがほしい。
- ・選手団を受け入れられる大型の宿泊施設がほしい。
- ・プロチーム(サッカー、野球等)を設立してほしい。
- ・市独自のスポーツ合宿プログラムを導入したい。



福祉保健委員会

地域医療と 救急医療センターについて

11月8日(土) 午後6時30分から
富士市交流プラザで開催（参加者5名）

現在の全国的な医師不足は、富士市も例外ではなく、夜間の診療を行う救急医療センターの運営に大きな影響を与えています。また、インフルエンザの流行時期や年末年始などには、患者が救急医療センターに集中し、長時間待たなければならないなどの課題もあります。課題解決に向けて、救急医療センターの利用方法などについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・混雑しており、待ち時間・会計時間が長い。
- ・デジタル化・ICTの活用で、混雑時間が分かる仕組みをつくってほしい。
- ・医療機器等の更新と拡充をしてほしい。
- ・車で待機しているときなどに活用できる呼び出し通知システムを導入してほしい（LINEの活用や呼び出し・お知らせ機器など）
- ・受付のAI化(顔認証・体温測定・カルテ連携)をしてほしい。
- ・防災アプリ内に混雑状況や#7119ボタンを導入するなど、連携してほしい。



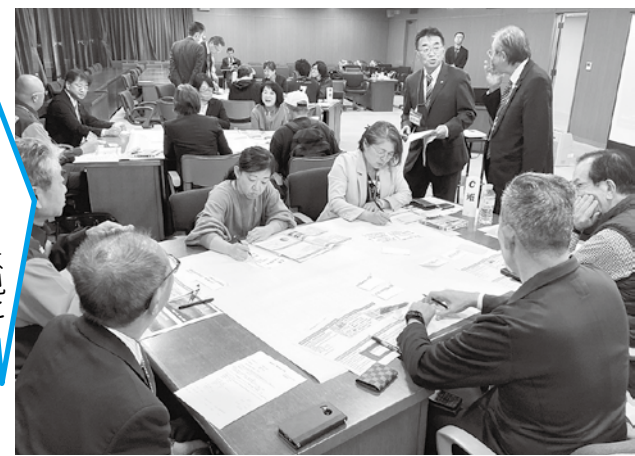
建設消防委員会

備えあれば憂いなし！ 火事や水害から地域を守るには

11月6日(木) 午後7時から
富士市役所本庁舎で開催（参加者13名）

火災や水害は、いつ私たちの身に降りかかるとも限りません。いざという時に大切な命と財産を守るためには、日頃からの備えが不可欠です。そして、その備えを地域で支えているのが、消防団や水防団の皆さんです。しかし現在、団員の高齢化や減少が課題となっています。火災や水害への備えとして、私たちができること、やるべきこと、そして市に望むことなどについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・活動や実績を分かりやすく、具体的に伝える。
- ・小中高生に体験をしてもらい、興味を持ってもらう。
- ・防災アプリ「防災ふじ」へ支援者登録する。
- ・近所付き合いを良くし、情報の共有を図る。
- ・防災訓練では、火災活動ばかりなので、水害対策も必要である。
- ・防災用具を強化する。
- ・水害が起きづらい地域の人たちに対しても、雨水浸透や貯留の必要性を周知する。

